

復興支援活動報告

地震発生からこれまでの当社の動き



このたびの東日本大震災で被災されたすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。
私たちアールエフは、医療に関わる企業として、被災地の復興にむけて最善の努力を重ねて参ります。

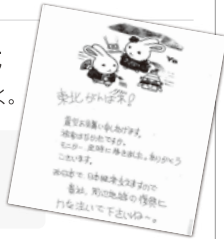
3月11日(金) 午後2時46分、東北地方太平洋沖で地震発生

3月12日(土) ・「クリニック復興にむけた今後の動き」社長から全社員にメール配信

3月14日(月) ・被災地のユーザー MAP作成

「東北がんばれ!」FAXが届く。

その頃の状況 計画停電/テレビCMが再開し始めるも、多くの企業が放送を自粛。ACジャパンのCMが多く流れる/生活必需品の品薄続く



3月15日(火) ・「医院修復お手伝いセンター」開設
・機器貸し出し募集、ハガキDM発送



3月19日に控えていた、仙台店OPENを延期とし、「医院修復お手伝いセンター」を開設。仙台市宮城野区榴岡4-12-12 MB 小田急ビル1F

3月18日(金) ・トラックチャーター、被災地に向け支援物資搬送(1回目)

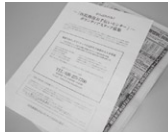
関係取引先からも物品提供など、被災地支援にむけた協力をうける。



3月21日(月) ・長野市内に、「被災地ボランティア募集」の新聞チラシを折込み(約10万部)

翌日から多くの応募が寄せられる。

・「移動診療車プラン」、「プレハブクリニック」につき社長から社内メール配信



その頃の状況 医療報道徐々に増える/原発に対する不安

3月22日(火) ・トラックチャーター、被災地に向け支援物資搬送(2回目)

・移動診療車、電気設備関連設計開始

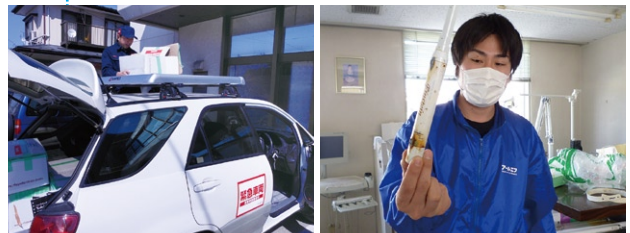


3月24日(木) ・コケッコ募金、協力依頼DMを発送



3月28日(月) ・移動診療車派遣に関し、長野県庁から紹介を受け岩手県庁に連絡

・長野本社から支援部隊出発、現地で活動



4月1日(金) ・山田南小学校(岩手県)で活動する医師、近藤先生と面会

その頃の状況 1日、震災の名称「東日本大震災」に

4月2日(土) ・蓄電池電源のハガキDMを発送



4月9日(木) ・移動診療車派遣先決定

4月14日(木) ・長野本社から支援部隊出発、移動診療車納品及び現地支援



その頃の状況 14日、東芝やパナソニック蓄電池発売発表

4月15日(金) ・移動診療車納品



5月11日(水) ・コケッコ募金、機器貸し出し代行など支援活動継続中

・医院修復お手伝いセンター内にプレハブクリニック6月OPENに向け準備中

【復興支援プロジェクト】被災医院への機器貸し出し代行を実施しています。

機器貸し出し/提供いただける機器のリストは、当社ホームページでご覧いただけます。

お問い合わせ先 TEL:0120-877-191 FAX:0120-977-232 E-mail fukkou@rfsystemlab.com

QRコードからも
ご覧いただけます



Jmd_110602_0_KS_sienJKIEI